

# 訪問介護実態調査の結果について

平成14年2月  
全国農業協同組合中央会

## 1. 調査の目的

平成14年度中にすすめられる介護保険報酬の見直しにおける論点の一つとされている家事援助等について、そのサービス提供実態の把握を目的として、原則として1県1事業所および全ての特別地域加算該当事業所を対象に調査を実施した。(回答数は44事業所である。)

## 2. 集計結果の概要

### (1) サービスの提供状況

今回の調査協力事業所(44事業所)における平成13年9月(1ヶ月分)のサービス提供実績は、1,925人に対し延べ2万4,993回の訪問介護サービスを提供している。利用者一人当たり平均回数は13.0回である。(下表参照)

### ○平成13年9月におけるサービス提供実績(44事業所)

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
人数	360 (18.7%)	691 (35.9%)	300 (15.6%)	190 (9.9%)	189 (9.8%)	195 (10.1%)	1,925 (100%)
回数	2,457 (9.8%)	7,312 (29.3%)	4,819 (19.3%)	3,147 (12.6%)	3,158 (12.6%)	4,100 (16.4%)	24,993 (100%)

注)平成13年9月分(1ヶ月分)の累計である。

(2) 要介護度とサービス区分の割合

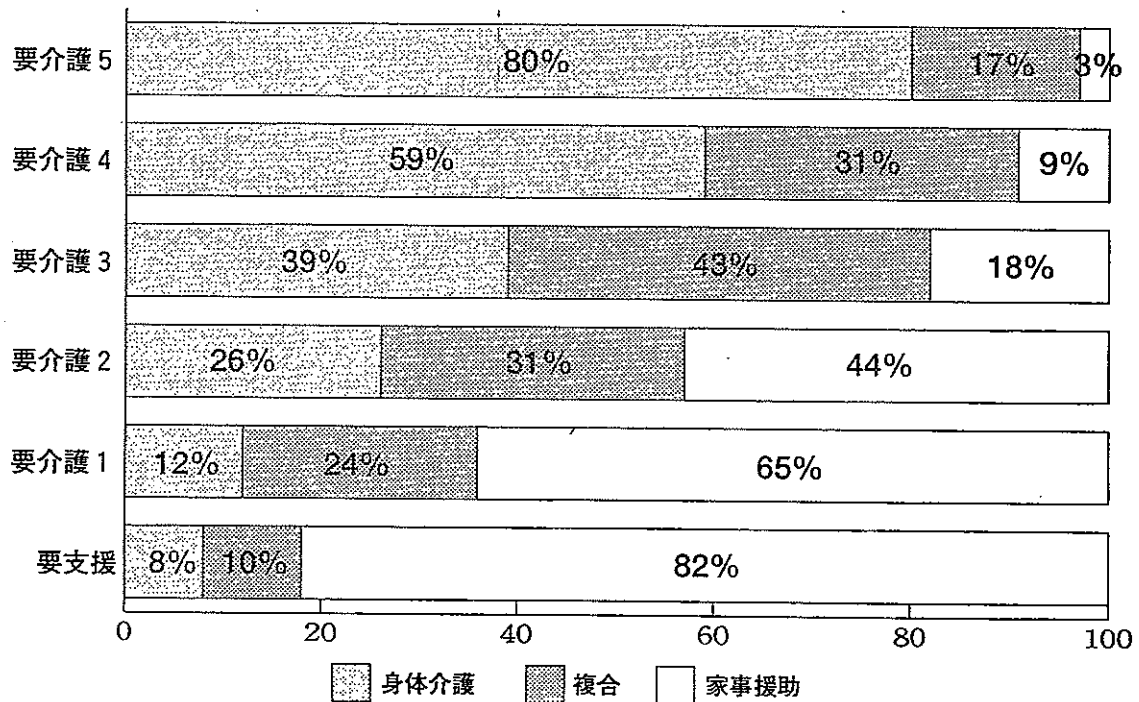
平成13年9月28日にサービス提供を受けた利用者数(1日分)は803人である。これをサービス区分の割合で見ると、身体介護が30%、複合が25.4%、家事援助が44.6%となっている。

さらに介護度別にみると、「身体介護」は介護度の上昇に比例して割合が高くなる傾向にあり、「家事援助」は介護度の上昇に反比例して割合が減少する傾向にある。

○ 介護度別・サービス区分別にみた利用者数 (単位：件、%)

	身体介護	複 合	家事援助	合 計
要支援	9 (8.0%)	11 (9.7%)	93 (82.3%)	113 (100%)
要介護1	31 (11.7%)	63 (23.7%)	172 (64.7%)	266 (100%)
要介護2	38 (25.5%)	46 (30.9%)	65 (43.6%)	149 (100%)
要介護3	37 (38.9%)	41 (43.2%)	17 (17.9%)	95 (100%)
要介護4	51 (59.3%)	27 (31.4%)	8 (9.3%)	86 (100%)
要介護5	75 (79.8%)	16 (17.0%)	3 (3.2%)	94 (100%)
合 計	241 (30.0%)	204 (25.4%)	358 (44.6%)	803 (100%)

注) 平成13年9月28日現在の状況である。



(3) 提供したサービスの内容

① 身体介護関係

利用者に提供したサービスの具体的内容について、  
身体介護関係サービスの内訳をみると、介護度の上昇

に比例して利用割合も上昇する傾向が、「排せつ介助」  
「食事介助」「清拭・部分浴」に現れている。

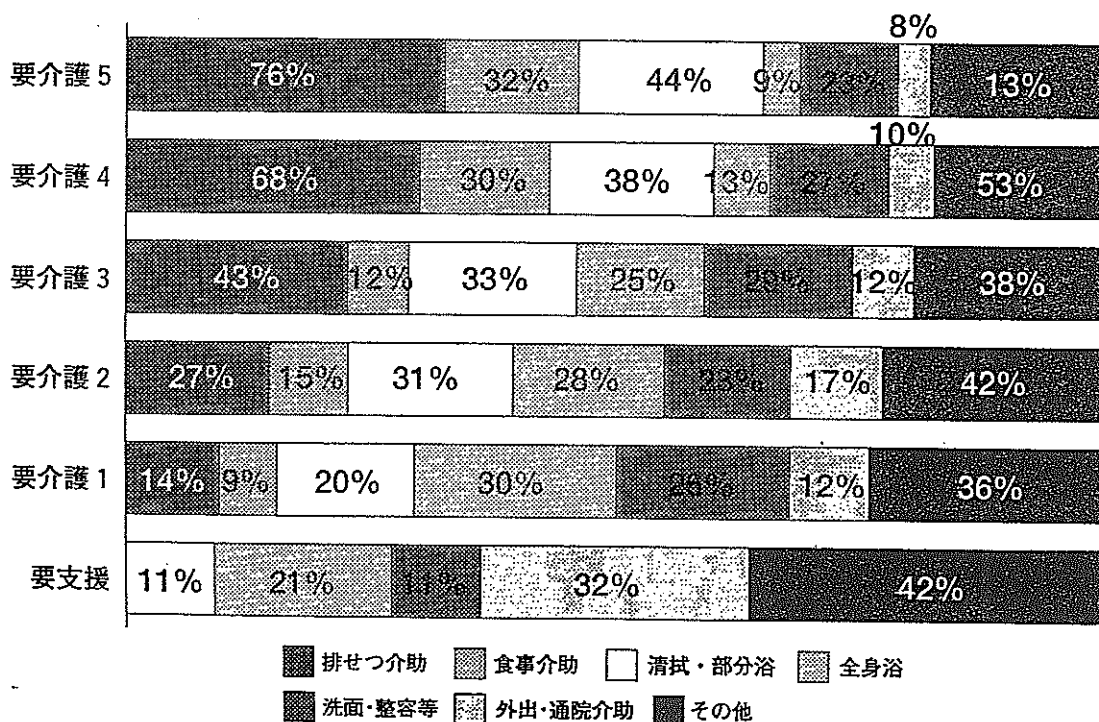
逆に、介護度の上昇に反比例して利用割合が減少する  
傾向が、「全身浴」「外出・通院介助」に現れている。

○ 介護度別にみたサービス提供内容の割合（身体介護関係）

	排せつ 介助	食 事 介 助	清拭・ 部分浴	全身浴	洗面・ 整容等	外 出・ 通院介助	その他の 身体介助	対象件数
要支援	0.0% (0件)	0.0% (0件)	10.5% (2件)	21.1% (4件)	10.5% (2件)	31.6% (6件)	42.1% (8件)	19
要介護1	14.0% (13件)	8.6% (8件)	20.4% (19件)	30.1% (28件)	25.8% (24件)	11.8% (11件)	35.5% (33件)	93
要介護2	26.8% (22件)	14.6% (12件)	30.5% (25件)	28.0% (23件)	23.2% (19件)	17.1% (14件)	41.5% (34件)	82
要介護3	42.9% (33件)	11.7% (9件)	32.5% (25件)	24.7% (19件)	28.6% (22件)	11.7% (9件)	37.7% (29件)	77
要介護4	67.5% (52件)	29.9% (23件)	37.7% (29件)	13.0% (10件)	27.3% (21件)	10.4% (8件)	40.3% (31件)	77
要介護5	75.8% (69件)	31.9% (29件)	44.0% (40件)	8.8% (8件)	23.1% (21件)	7.7% (7件)	42.9% (39件)	91
合 計	43.1% (189件)	18.5% (81件)	31.9% (140件)	21.0% (92件)	24.8% (109件)	12.5% (55件)	39.6% (174件)	439

注1) 平成13年9月28日現在の状況である。

注2) 対象件数は「身体介護」または「複合型」のサービスを受けている利用者の数である。



②家事援助関係

家事援助関係のサービス提供状況を見ると、介護度の上昇に比例して利用割合も増加する傾向が「調理」

に現れている。

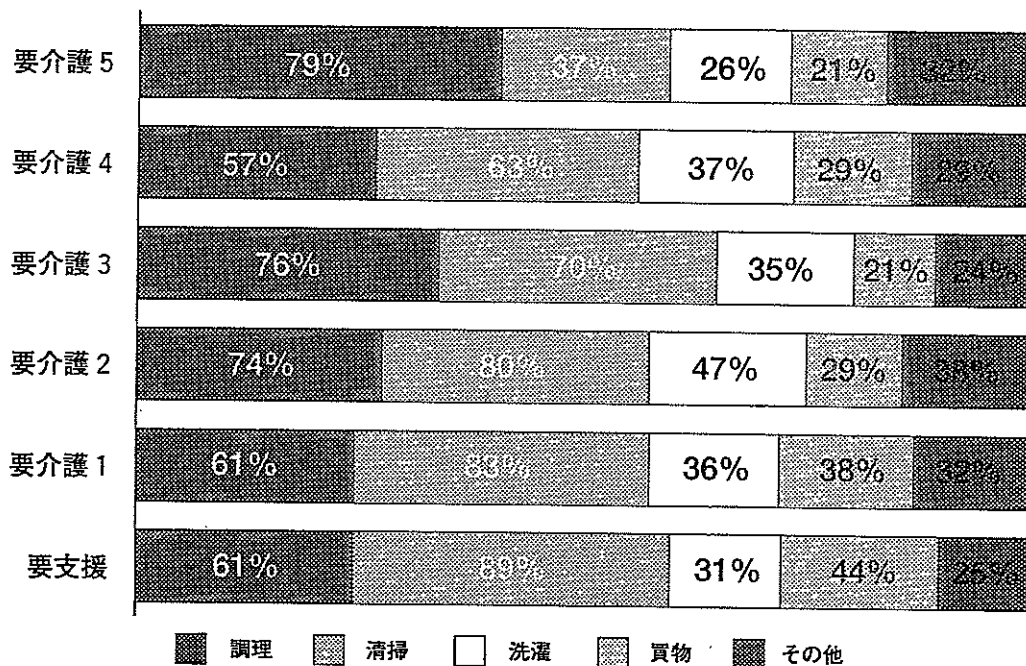
逆に、介護度の上昇に反比例して利用割合が減少する傾向が、「清掃」「買物」に現れている。

○ 介護度別にみたサービス提供内容の割合（家事援助関係）

	調 理	清 掃	洗 濯	買 物	その他の家事	対象件数
要支援	60.5% (63件)	88.5% (92件)	30.8% (32件)	44.2% (46件)	25.0% (26件)	104
要介護1	61.1% (143件)	82.5% (193件)	36.3% (85件)	38.0% (89件)	32.1% (75件)	234
要介護2	73.6% (81件)	80.1% (89件)	47.3% (52件)	29.1% (32件)	38.2% (42件)	110
要介護3	75.9% (44件)	70.0% (40件)	34.5% (20件)	20.7% (12件)	24.1% (14件)	58
要介護4	57.1% (20件)	62.9% (22件)	37.1% (13件)	28.6% (10件)	28.6% (10件)	35
要介護5	78.9% (15件)	36.8% (7件)	26.3% (5件)	21.1% (4件)	31.6% (6件)	19
合 計	65.4% (366件)	79.1% (443件)	37.0% (207件)	34.5% (193件)	30.9% (173件)	560

注1) 平成13年9月28日現在の状況である。

注2) 対象件数は「家事援助」または「複合型」のサービスを受けている利用者数である。



(4) 利用者の世帯

① 世帯種類別の状況

利用者の世帯種類別の割合を介護度別にみると、介護度が上昇するにつれて利用者全体に占める割合が減少する傾向が「独居」「高齢者夫婦（二人とも要介護）」

に現れている。

逆に、介護度の上昇に比例して割合が高くなる傾向が「複合世帯」に現れている。

「高齢者夫婦（うち一人が要介護）」は、介護度の上昇にともなう割合の変化があまり現れていない。

○ 介護度別にみた世帯の割合

(単位：世帯、%)

	独居	高齢者夫婦 (うち1人が要介護)	高齢者夫婦 (2人とも要介護)	複合世帯	計
要支援	67 (61.5%)	13 (11.9%)	13 (11.9%)	16 (14.7%)	109 (100%)
要介護1	138 (53.7%)	22 (8.6%)	23 (8.9%)	74 (28.8%)	257 (100%)
要介護2	47 (33.1%)	13 (9.2%)	23 (16.2%)	59 (41.5%)	142 (100%)
要介護3	19 (21.3%)	15 (16.9%)	8 (9.0%)	47 (52.8%)	89 (100%)
要介護4	11 (13.1%)	18 (21.4%)	5 (6.0%)	50 (59.5%)	84 (100%)
要介護5	6 (6.5%)	18 (19.4%)	2 (2.2%)	67 (72.0%)	93 (100%)
合計	288 (37.2%)	99 (12.8%)	74 (9.6%)	313 (40.4%)	774 (100%)

注) 平成13年9月28日現在の状況である。

